

ロザリオの聖母



一五七一年のレパントの海戦でキリスト教徒がオスマン・トルコに対して勝利を収めたことを記念して、ピオ五世教皇によって定められた。この勝利は、ロザリオの祈りによってもたらされた聖母の助けによるものであると信じられていた。きょうの祝日は、神の御子の受肉、受難、復活に特別に結ばれたマリヤに導かれて、キリストの秘義について黙想するよう励ましている。（『毎日の読書』より）

入祭の歌（歌わない場合は次の入祭唱を唱える）

入祭唱（ルカ1・28、42）

恵みあふれるマリヤ、神はともにおられる。あなたは女の中から選ばれ、あなたの子も祝福された。

集会祈願

恵み豊かな父よ、いつくしみをわたしたちの心に注いでください。みことばが人となられたことを信仰によって知ったわたしたちが、聖母の祈りに支えられ、御子の苦しみと死を通して、復活の栄光にあずかることができそうです。聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによつて。アーメン。

第一朗読

（ゼカ2・14―17）

娘シオンよ、声をあげて喜べ。

ゼカリヤの預言

14 娘シオンよ、声をあげて喜べ。

わたしは来て

あなたのただ中に住まう、と主は言われる。

15 その日、多くの国々は主に帰依して

わたしの民となり

わたしはあなたのただ中に住まう。

こうして、あなたは万軍の主がわたしを

あなたに遣わされたことを知るようになる。

16 主は聖なる地の領地として

ユダを譲り受け

エルサレムを再び選ばれる。

17 すべて肉なる者よ、主の御前に黙せ。

主はその聖なる住まいから立ち上がられる。

答唱詩編 〔典〕16 (ルカ1・46―55)

〔答〕 あなたはおんなのなかでしゆくされた
みこもしゆくされた

わたしは神をあがめ、

わたしの心は神の救いに喜びおどる。〔答〕

神は卑しいはしためを顧みられ、

いつの代の人も わたしをしあわせな者と呼ぶ。〔答〕

神は わたしに偉大なわざを行われた。

その名は とうとく、

あわれみは代々、神をおそれ敬う人の上に。〔答〕

神は その力を現わし、

思いあがる者を打ち碎き、〔答〕

権力をふるう者を その座からおろし、

見捨てられた人を高められる。〔答〕

飢えに苦しむ人は よいもので満たされ、

おごりくらす者は むなしくなって帰る。〔答〕

神は いくくしみを忘れることなく、

しもベイスラエルを助けられた。

わたしたちの祖先、

アブラハムと その子孫に約束されたように。〔答〕

栄光は、父と、子と、聖霊に、

初めのように、今も、いつも、世々に。アーメン。〔答〕

第二朗読 (使徒1・12―14)

心を合わせて熱心に祈っていた。

使徒たちの宣教

12 使徒たちは、「オリーブ畑」と呼ばれる山からエルサレムに戻って来た。この山はエルサレムに近く、安息日にも歩くことが許される距離の所にある。13 彼

らは都に入ると、泊まっていた家の上の部屋に上がった。それは、ペトロ、ヨハネ、ヤコブ、アンデレ、フィリポ、トマス、バルトロマイ、マタイ、アルファイの子ヤコブ、熱心党のシモン、ヤコブの子ユダであった。14 彼らは皆、婦人たちやイエスの母マリア、またイエスの兄弟たちと心を合わせて熱心に祈っていた。

アレルヤ唱 **典** 256 (ルカ1・28)

アレルヤ、アレルヤ。あなたにあいさつします。めぐみにみちたお方、マリア。主は、あなたとともにおいでになります。あなたは、女のなかで祝福された方です。アレルヤ、アレルヤ。

福音朗読 (ルカ1・26―38)

あなたは身ごもって男の子を産む

ルカによる福音

26 六か月目に、天使ガブリエルは、ナザレというガリラヤの町に神から遣わされた。27 ダビデ家のヨセフという人のいいなずけであるおとめのところに遣わされたのである。そのおとめの名はマリアといった。28

天使は、彼女のところに来て言った。「おめでとう、恵まれた方。主があなたと共におられる。」29 マリアはこの言葉に戸惑い、いったいこの挨拶は何のことかと考え込んだ。30 すると、天使は言った。「マリア、

恐れることはない。あなたは神から恵みをいただいた。

31 あなたは身ごもって男の子を産むが、その子をイエスと名付けなさい。32 その子は偉大な人になり、いと高き方の子と言われる。神である主は、彼に父ダビデ

の王座をくださる。33 彼は永遠にヤコブの家を治め、その支配は終わることがない。」34 マリアは天使に言った。「どうして、そのようなことがありますか。わたしは男の人を知りませんのに。」35 天使は答えた。「聖霊があなたに降り、いと高き方の力があなたを包む。だから、生まれる子は聖なる者、神の子と呼ばれる。36 あなたの親類のエリサベトも、年をとっているが、男の子を身ごもっている。不妊の女と言われているのに、もう六か月になつている。37 神にできないことは何一つない。」38 マリアは言った。「わたしは主のはしためです。お言葉どおり、この身に成りますように。」そこで、天使は去って行った。

信仰宣言

共同祈願

奉納祈願

聖なる父よ、この供えものとともにわたしたちを受け入れ、み心になうものとしてください。御子イエスの神秘を心をこめて記念し、約束された救いにあずか

